

6 月 3 日 (木曜日) 優美でしっとり！ 花菖蒲咲き始める！

【参加者：池本幸、越智宏、越智美、梶川、北、木谷、芝田香、芝田美、杉、鈴木哲、鈴木明、中 12 名】

咲くのを心待ちにしていた花菖蒲の様子を朝一番に見に行った。株分け、草刈り、水路づくり、鹿よけ柵などの手入れを続けてきた花菖蒲園には、薄紫色の花菖蒲が三分の一ぐらい花を咲かせ、つぼみもたくさんつけていた。拡張したところに植えた花菖蒲もちらほら花をつけ始めた。公園を訪れる人にも喜んでもらえるに違いない。

その後、枯れマツ除伐チームと花菖蒲園周辺の草刈りチームに分かれ作業を行った。



森林公園内で自生しているササユリが薄桃色のつぼみをつけた。

花菖蒲の株元や株中の草も丁寧に刈り取っていった。

スイレン池奥の園路沿いの枯れマツの大木と他に 5 本を除伐。



6 月 10 日 (木曜日) 梅雨の晴れ間に薄桃色のササユリ

【参加者：池本幸、池本美、越智宏、越智美、梶川、北、木谷、芝田香、杉、鈴木哲、鈴木明、中 計 12 名】

公園内のササユリの自生地を見に行く。どんぐりの森のなかには去年 4～5 本の株があったのだが今年は見当たらなかった。遊歩道沿いの印をつけたところには先週つぼみだったササユリが薄桃色の可憐な花を咲かせていた。小さな株が何本か見られたが去年より少なくなっているように感じた。



花がよく見えるように花菖蒲園を囲っていた黒の寒冷紗を取る。



クヌギの森の草刈り



花菖蒲の花が咲きそろう！満開！

6月17日(木曜日) 杉の間伐材で橋を架け替える

【参加者:池本幸、越智宏、越智美、梶川、北、木谷、芝田香、芝田美、杉、鈴木哲、鈴木明、中 計12名】



午前中は、2チームに分かれ、モリメイトフィールド周辺の整備と公園内に散在している除伐材の片づけを行った。除伐し適当な長さの丸太切りにした枯れマツは陶芸家のもとで活用されることになる。

午後からは、昨年、間伐をし皮をむいて乾かしてあった杉材を運び、モリメイトフィールドを流れる小川の橋の架け替えを行った。腐った橋を取り除き、新しい杉材を橋の長さに合わせてチェーンソーで切り、かすがいで止めて固定した。周辺のぬかるんだ所には土を入れて平らにし通りやすいようにした。ぐらつくこともない頑丈な橋が架かった。



完成!!
なかなかいいですよ

6月24日(木曜日)

杉の間伐し、皮を剥ぐ

【参加者:池本幸、池本美、梶川、木谷、芝田香、芝田美、杉、鈴木哲、鈴木明、中

計10名】

今日の作業は、公園内の橋やベンチなどの修理に使う材を確保するための杉の間伐である。混みあっている所の適当な太さの杉を10本選び、チェーンソーで伐っていった。混んだところの伐倒なので、すぐには倒れず隣の木にかかることが多く予想外に時間がかかった。

4メートルの長さに切った丸太は、その後、皮を剥いでいった。伐ったばかりの杉は水分をたっぷり含んでおり、斧を入れた皮は、スーッと気持ちのいいように剥れていき、出てきたみずみずしい木肌は頬ずりしたくなるぐらい美しいものであった。また、剥いだ皮の内側は噛んでみるとほんのり甘く優しい味がした。

杉の木の上の部分の形のいい枝は、皮を剥いで小物掛けを作った。

間伐材は、しばらく森の中に置き乾燥して軽くなってから運び出すことにした。

